

# SA 吹田 通信

## 第5号

2003年10月

発行 SA吹田 事務局 〒565-0821 吹田市山田東4-41-4-506  
TEL&FAX 06-6876-1437

### SA 講座終了の後輩諸賢に期待する

堀 博 (SA10期)

#### I SA 講座を受講の動機

殆どの方は（特に男性は）学校を卒業後それぞれの職業につき、社会の経験を経て、その経験を土台に別の角度から地域社会に貢献する為に、基本的なボランティアの知識と実習を1年間研修して、今までの現役生活を何らかの形で支えてくれた地域にご恩返しのため学習をされた方々が多いのではないのでしょうか？

#### II 最近の SA の資質

側聞によりますと、特にここ数年は SA 志募者数が増加し又選考方法も小論文の評価、面接など、複数の評定者によって厳しく行われている由、今後はまもなく団塊の世代の人々の定年期を迎えて、一層優秀な方々が SA になられる事を期待しております。

#### III SA として地域社会に貢献の期間は？

- ① SA 講座を受講は60歳以上となっており、また第一期社会人としての卒業もその辺でしょう。したがって60才～65才位の人々が大卒ではないのでしょうか？
- ② 60才以上の人々の余命は大変個人差が大きいといわれていますが、聞く所によりますと、吹田市の（特に男性の場合）平均的には60才の人が80才まで生きる確率は10%未満と云われております。
- ③ 一方会社のOBの人々を見てみますと、大体80才以上（この年代の人は旧軍隊の将校クラスの生き残りが多い）の方々は、数年前からOB会の行事参加が少なくなります。
- ④ このように考えますと（特に男性の場合）、60才～65才でSAを修了して70才前半までの期間は約10年程度が平均的的黄金活躍期ではないのでしょうか？そしてよき後継者を育て地域社会が大きく発展して行くのではないのでしょうか？

#### IV 最後に

大変勝手な見解を申し上げましたが（アツと言う間に時は過ぎます）、いろいろ面倒なしがらみの所もあるかもしれませんが、勇気と努力を持って一刻も早く、多くの局面で勉強と経験の成果を地域社会に役立て、地域の発展に貢献されますよう切望いたしております。

(完)

## 円照寺の歴史（円照寺縁起より）とその秘仏の数々 （第2回-1）

奥谷 博 (SA15期)

円照寺の開創円仁は、仁寿元年（851年）文徳天皇の勅命により寺院建立を志し、靈告（前回に簡略に紹介）に従い山田の地で、桜の大樹が光放つのを見、これを靈木と見てこの木の下で観法を行った。夜半に白衣の老翁が現れ、この桜木より千手観音の尊像を彫りだすようにと告げる。本堂本尊は、桜樹の靈木から円仁が一刀三礼して彫刻した千手観音像である。

※注 今年創立130年を迎える旧山田村小学校（現・山田第1小学校）の校章は桜である。

- ・元慶6年（862年）壬寅年、陽成天皇のご病氣平癒を千手観音像に祈禱し、その効験により平癒された。陽成天皇は円照寺に行幸し、この折伝教大師最澄御作の日光・月光菩薩像を下賜し、本尊の脇侍とされた。
- ・貞観12年（870）庚寅年、清和天皇は円照寺に行幸し、莊園を寄進。この時、千手観音像を国家の秘仏とされた。
- ・寛平6年（894年）甲寅年、宇多天皇の皇后の御狂疾に際し、真言宗の高僧醍醐寺の開祖、醍醐山聖宝理源大師が、当寺の千手観音像に祈禱し、その靈験により皇后は無事平癒される。
- ・聖宝理源大師は朝廷に奏上し、寅年毎に千手観音像を御開扉することとする。後に33年毎に改めた。
- ・聖宝理源大師が祈禱のおり、不動明王、毘沙門天が壇上に影現したことにより両尊像を彫刻し、護摩堂に安置される。

その他、次々と重要文化財級が安置されていった。その後、聖宝理源大師により真言宗の寺院となる。

※注 千手観音菩薩（おんぱざらたらまきりく）御本尊 高さ5尺5寸5分（167センチ）ご利益が大変大きいことを千本の手で現す。あらゆる願望を成就して下さる仏様。本堂の厨子内に安置。

木造日光菩薩 御本尊の脇仏とされた。日輪でもって世を照らす。

月光菩薩立像 御本尊の脇仏とされた。月輪でもって世を照らす。

毘沙門天 御本尊の脇仏（おんぱいしちまんぢやそわか）

地藏菩薩 御本尊の脇仏（おんかかかびさんまえいそわか）

准胝観世音菩薩 奥の院御本尊 101.5センチの仏像。樅の一木から本体が彫り出され、平安初期（900年代）の作で伝鳥仏師の作品と伝えられている。聡明、夫婦敬愛、子授け、安産に功德あり。特に、降雨の法力を備えた観音様として信仰されていた。

絹本着色妙音天像 鎌倉末-室町時代に描かれたもの。仏画として優れたものであるようだ。

不動明王 心から生じる煩惱を断つ仏。右手に剣を持っているのが特徴。災害を除き、財や富をもたらす機能がある。（2回-2は次号へ）

## 拓本について・・拓本に何故はまったか？

西森 健生 (SA15 期)

皆さんは拓本を見られたことがお有りでしょうか、余り注目して頂いていないのではないかと思います。私も同じでした。無趣味な私は 定年が近くなった時、なんとはなしに何かをやらなければと思っていたのでしよう。関東・大宮から孫がやってきて、大阪天王寺動物園につれてゆきました。帰りぶらぶら歩いて 天王寺美術館の前まで来ますと「おしっこがしたい」と言い出しました。あわてて券を買って、パンフレットを貰うのも後回しにしてトイレへ直行。そこで見たのが、アンコールワット拓本展。「ひえーばかりか、物が拓本なんだなー」と一巡。その中の、踊り子が拓されたものの左下に朱印が押してあるものがあり、その赤が作品を引き立てているのに注目しましたが、そのときは余り気にもとめず孫と帰宅。しばらくするとNHKでスポットニュースで紹介しているの聞き、当時、篆刻を一寸やっていたので、もう一度、墨いろの中の紅一点の拓本を見たいと天王寺に向いました。そこで北千里公民館に拓本クラブがあることを聞き、伺うことになりました。それから約9年たちます。

クラブに入って当初は会社がありますので、採拓会には参加せず、ただ教室で練習板(ベニヤ板に絵や文字の彫ったもの)で練習をやっていました。あるとき先生がアンコールワットの採拓会の案内をやっていましたが、これもあんまり気にとめていませんでした。ところが、偶然手にとった「藝術新潮」に先生がアンコールワットの紹介記事を書いているではありませんか。その中で先生は80歳を越している。へーそれならこれがラストチャンスとカンボジアへ行きました。そこで 普通の人ならばちぼち大きいものに挑戦と言うことになるのでしようが、現地では脚立の上に乗って、先輩の言うことを聞きながらの超大物採拓ということになりました。大変な転機。「人生変わったなあ」というのが感想です。これからは なんてはまったか？ の話になります。

拓本は今で言うコピーです。それも縮小も拡大も出来ない原寸大コピー、現場の迫力を持ち帰れるコピー、濃くしたり、薄くしたり、グラデーションつけられるコピー、同じ素材を二度と同じように採れないコピー、風が吹けば早取り 夏水張りした紙が乾かないうちに取らねばならないコピー、無風の時にはじっくり採るコピー、いろいろ思いついたコピー、割合簡単に入れる趣味、採ってきた拓本が解読できない、それなら図書館へ行こうか、サインにある人の伝記を読んだり、篆書や隸書を調べたり、変体仮名や万葉仮名を調べたり、やることが一杯出来る・・・なんてやろう・・・こんなにハマってどうするねん?? 趣味やないで道楽や!! 趣味でやったものを、素人がやったものを、美術館や博物館で展示してもらえる。そして見に来ていただいた人に、同じ目線で、同じ仲間として見て貰える。うれしいことだ。

そこで宣伝 '03年12月9日から京都文化博物館(京都地下鉄 烏丸御池下車、三条通りを東へ徒歩3分、阪急 烏丸下車高倉通りを北へ徒歩7分)にて「アンコールワット拓本展」を'04年1月12日(成人の日)まで行います。是非冷やかしに来てください。もし、興味がおありでしたら、拓本の種類・道具など・現場で・採拓手順を紹介しませう。

## 2003年度 SA 吹田 会費納入のお願い

2003年度 SA 吹田会費未納の方は納入よろしくお願ひ申し上げます。

払込先口座番号 0960-0-178393 加入者名 SA 吹田

年会費 1,000円

郵便番号、ご住所、お名前、電話番号をご記入の上お近くの郵便局からお振込みください。  
(恐れ入りますが振込料70円はご負担願ひます。)

## SA 吹田ブロック全体集会のご案内

- ★開催日時 平成15年11月14日(金) 午後1時30分~3時30分  
★開催場所 北千里公民館 1階  
★議題 1. SA連絡協議会の活動状況について  
①SA養成講座の拡充と今後のSA連絡協議会  
②歌体換(16期生のサークル活動支援)  
③歌体換代表者会議  
2. SA連絡協議会会則改訂について  
3. SA吹田会報発行について  
4. その他

※欠席の場合は各ブロック担当者までその旨連絡お願ひいたします。

## SA 吹田活動予定(11月~12月)

- 11月14日(金) SA吹田ブロック全体集会 午後1時30分・北千里公民館  
11月19日(水) 大阪市民フェスティバル・・・大阪城公園  
11月23日(日) 歌体操「吹田市民健康づくりフェスティバル」・・・北千里体育館  
11月29日(土) 第3回ミニ文化交流イベント・好日荘(千里老人文化センター)  
12月7日(日) 2003吹田国際フェスティバル・・・万博公園東広場

### 編集後記

10月はスポーツや文化関係行事が目白押しで、一ヶ月が早く感じられたのではないのでしょうか。日頃の活動報告について、また参加されての感想等をお寄せ下さい。順次掲載していきます。11月は吹田ブロックの全体集会在開催されます。多くの方のご出席をお待ちいたしております。